

報道関係者各位

2012年07月13日(金)

デジタルハリウッド大学 メディアサイエンス研究所

同研究所所属の研究室により開発されたプラットフォームを 組み込んだスマートフォンアプリ『妖怪まちあるき』を JTB 企画の納涼イベント「怪談の夕べ」において実証実験

IT ビジネス・英語／留学・クリエイティブを学ぶ[デジタルハリウッド大学]、および、日本初の株式会社による専門職大学院[デジタルハリウッド大学大学院]、双方の研究機関である『メディアサイエンス研究所』(東京都千代田区 所長:杉山知之以下、本研究所)では、株式会社ジェイティービー(東京都品川区 代表取締役社長:田川博己)および有限会社げんごろう(東京都墨田区 代表:平尾登紀子)が企画した納涼イベント「怪談の夕べ」において、同研究所所属の荻野健一研究室、三淵啓自研究室、香田夏雄研究室が共同で開発した「街歩き共通プラットフォーム」を組み込んだスマートフォンアプリ『妖怪まちあるき』の実証実験を行います。

『妖怪まちあるき』は、その街に伝わる民話や怪談にちなんだ場所をゲーム感覚で楽しみながら巡ることができる、新しい概念の地図ガイドアプリケーションです。

開発には、本学大学院生および大学生も企画・デザイン制作・プログラミングに参加しています。



※タイトル画面


 ※マップ画面
 (古地図による街案内を実現)


※音声と画像によるスポット案内

■ 「街歩き共通プラットフォーム」とは

デジタルハリウッド大学 メディアサイエンス研究所は、2011 年度に行われた「東京街歩き研究会」を経て、街歩きを楽しくする様々な IT 技術を統合した「街歩き共通プラットフォーム」を研究開発しています。

普段の街並みを、IT 技術を応用して仮想的に「劇場化」することにより、地域活性化を促進することを目的に開発が進められています。

「街歩き共通プラットフォーム」は、街並みの景観にリッチなデジタルコンテンツを重ね合わせて表示することができる AR(拡張現実感)技術、どのような画像でも地図として使用することができる AnyImage2Map 技術、そして、3 次元 CG で制作されたキャラクタを表示することにより臨場感のある案内を可能にする 3DCG キャラクタ技術等を統合し、リッチな街歩きコンテンツを容易に開発できるようなアプリケーション開発環境です。ライセンスにもとづき、誰でも利用できるように準備を進めております。

今回開発を行ったスマートフォンアプリ『妖怪まちあるき』は、この「街歩き共通プラットフォーム」の実証実験を目的に、「株式会社ジェイティービー」および「有限会社げんごろう」と共同で開発を進めてまいりました。墨田区周辺に伝わる怪談にちなんだスポットに行き、スマートフォンのカメラをかざすと、AR 技術により、そのスポットに重ね合わせて人魂の画像を表示、その場所にまつわるお話が自動的に音声と画像で再生されます。利用者は、ゲーム感覚で、妖怪スポットや幽霊スポットを探しながら街歩きを楽しむことができますように工夫されています。

今回のアプリは 4 つのストーリーに基づいたコースが設定されており、最終目的地ではお寺の本堂や神社の社殿で墨田区に伝わる民話、神話そして怪談をプロの語りで楽しむ公演「怪談の夕べ」(原作・脚本・演出:岡崎征男、演出:平尾登紀子)が開催されます。

▼スマートフォンアプリケーションの入手方法

アプリケーション名称『妖怪まちあるき』として、7 月中旬以降、AppStore および AndroidMarket より順次リリースを予定しております。

■「怪談の夕べ」とは

株式会社ジェイティービーと、有限会社げんごろうが共同で企画を行った、墨田区活性化に向けた暑い夏の夜を楽しむイベントです。昔から夏の風物詩と言われている怪談を、本所七不思議など多くの民話や怪談が伝わる墨田区のお寺や神社で聞き、身体の芯から涼しさを体感できます。6 月 27 日(水)よりジェイティービーのホームページと首都圏の店舗にてチケット販売を開始しております。

有限会社げんごろうは民話の舞台公演を通して「すみだ」の魅力を伝える『すみだフォークロア』プロジェクトを企画・運営しています。

【「怪談の夕べ」開催概要】

■日時:7 月 20 日(金)~8 月 25 日(土)の各週末

■会場:墨田区の寺社

■申込:

以下の URL からお申込みいただけます。

JTB サイト:http://opt.jtb.co.jp/kokunai_opt/p/p1011663/

げんごろうサイト:<http://folklore.gengoro.net/performance.html>



■研究・制作スタッフ

「街歩き共通プラットフォーム」

- ・デジタルハリウッド大学 メディアサイエンス研究所
荻野健一研究室、三淵啓自研究室、香田夏雄研究室
- ・小林大介: デジタルハリウッド大学 4年
- ・小北翔大: デジタルハリウッド大学 4年
- ・酒井駿介: デジタルハリウッド大学 4年
- ・Huang Qian (黄倩): デジタルハリウッド大学大学院 2012年卒
- ・掛端俊希: デジタルハリウッド大学大学院 2012年卒

「『妖怪まちあるき』アプリケーション」

- ・河野功: プログラム開発 デジタルハリウッド大学 3年
- ・小笠原心平: デザイン デジタルハリウッド大学 4年
- ・野川小百合: デザイン デジタルハリウッド大学 2年
- ・技術協力: 株式会社インテグラルヴィジョン

■出典

原作: 岡崎証男著『猫の花魁遊び』『江戸の間・魔界めぐり』より

脚色: 平尾麻衣子(有限会社げんごろう)

画像: 墨田区立すみだ緑図書館蔵

墨田区立すみだ郷土文化資料館蔵

東洋大学井上円了記念学術センター蔵

古地図: 国立国会図書館ウェブサイトより

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室: 川村

mail: press@dhw.co.jp

TEL: 03-5281-9248

デジタルハリウッド公式サイト: <http://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」: <http://www.facebook.com/SugiyamaStyle>

過去のプレスリリース: <http://www.dhw.co.jp/pr/release/>